

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)桃園武道場新築工事	階数	地上1F
建設地	福岡県北九州市八幡東区桃園三丁	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	138人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2022年2月28日
敷地面積	5,712 m <sup>2</sup>	作成者	有吉 正昭
建築面積	1,464 m <sup>2</sup>	確認日	2022年3月8日
延床面積	1,379 m <sup>2</sup>	確認者	北橋 健治



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.2

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。 居室の換気量は30m <sup>3</sup> /h人以上。	Q3 室外環境 (敷地内) 建物の配置・形態等のまちなみへの調和。植栽による良好な景観形成。周辺の主要な視点場からの良好な景観形成。
LR1 エネルギー	BPI <sub>m</sub> = 0.56。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が、一般的な建物に対して85%。
Q2 サービス性能	0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	
LR2 資源・マテリアル	ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

■使用評価マニュアル：北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアル

■使用評価ソフト：CASBEE北九州\_2014(v2.0)

## 1 建物概要

建物名称	(仮称)桃園武道場新築工事	BEE	1	BEEランク	B+	★★★
------	---------------	-----	---	--------	----	-----

## 2 重点項目への取組み度

重点項目	得点*/満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.3 /5		ふつう
2 地球温暖化対策の推進	2.2 /5		がんばろう
3 豊かな自然環境の確保	2.6 /5		がんばろう
4 高齢社会への対応	3.0 /5		ふつう
* 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	
		よい 4 点以上	
		ふつう 3 点以上	
		がんばろう 3 点未満	

## 3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

使用CASBEE評価マニュアル:	CASBEE-建築(新築) 2016年版	使用CASBEE評価ソフト:	CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)
<b>1 循環型社会への貢献</b>		スコア平均 3.3	
リサイクルに関する配慮 LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減 スコア 3.4	長寿命化に関する配慮 Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数 スコア 3.2 Q2/ 3 対応性・更新性 スコア 3.4	LGS(軽量鉄骨), 鋼製床組と木床組を使用している。 給水 PEP(B)、排水 VP(B)、給湯 SUS(C)、Eは不使用。 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	
<b>2 地球温暖化対策の推進</b>		スコア平均 2.3	
省エネ・省資源に関する配慮 LR3/ 1 地球温暖化への配慮 スコア 3.5	節水に関する配慮 LR2/ 1.1 節水 スコア 1	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物に対して85%。 特になし。	
<b>3 豊かな自然環境の確保</b>		スコア平均 2.7	
生態系保全に関する配慮 Q3/ 1 生物環境の保全と創出 スコア 3	緑化に関する配慮 Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上 スコア 2 LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善 スコア 3	特になし。 特になし。	
<b>4 高齢社会への対応</b>		スコア平均 3.0	
バリアフリーに関する配慮 Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画 スコア 3	主な指標 建物の外皮性能 (BPI評価) 非住宅: BPI値、住宅: 省エネ等級 0.56 建物の一次エネルギー消費量 (BEI評価) 非住宅: BEI値、住宅: - 0.82 外構緑化指数 23.49 % 建物緑化指数 0 %	特になし。	

: 入力欄

: CASBEE-建築(新築)の採点結果から転記してください。